



じんせきコミュニティフェス 実施内容資料

01

目的

「エンタメ」×「防災」をテーマに、幅広い年代の参加者を集め
楽しみながら自然と防災力を身につけ、参加者同士が交流を深める

01

地域防災力の向上

02

地域コミュニティの形成

03

世代間交流の機会創出

02

実施概要

[日 程] 2026年 3月 1日 ～ 2026年 3月 31日
期間内の土日祝日のうち1日を想定

[時 間] 10：00 ～ 15：00

[場 所] 三和協働支援センター

[参加者] 1,000人想定



引用元：Google社「Google マップ、Google Earth」

防災力の向上・防災体験

- ・ 非常食調理体験
 - ・ 有事に役立つマシン体験（ドローン・ショベルカー）
 - ・ 避難行動体験（防災タイムトライアル）
 - ・ 防災ワークショップ（地元防災士、自主防災組織が主体的に参画）
 - ・ 水消火器体験（地元消防局）
- ※スタンプラリーを実施し、来場者に万遍なく防災に関する体験をしてもらう想定

地域コミュニティ形成・子育て世代の巻き込み

- ・ 大釜炊き出し教室（行政職員・地元防災士、自主防災組織を対象）
- ・ さんわフリマ（フリーマーケット・キッチンカー等）

03

プログラムの概要（防災力の向上・防災体験）

〔非常食調理体験〕

災害時の非常食の作り方を学び、実際に調理
自分たちで調理したものを実際に食べてみる体験



〔有事に役立つマシン体験〕

災害復旧・復興の現場で活躍するショベルカーやドローンの
操縦を体験する。重機クレーンゲームやドローンレースなど。



03

プログラムの概要（防災力の向上・防災体験）

[避難行動体験（防災タイムトライアル）]

災害発生時の避難行動を想定して作ったコースを、タイムトライアルで競うゲーム
地震・火災の発生時に取るべき行動や身に付けておくべき身体機能を養う。



03

プログラムの概要（防災力の向上・防災体験）

[防災ワークショップ ※神石高原町 地元防災士、自主防災組織も参画]

防災意識・知識を養うワークショップを実施（**防災士の紹介や活動の場として活用**）
防災バックの中身を塗り絵で学ぶコンテンツや、廃段ボールを使用したベッドの制作など。



03

プログラムの概要（防災力の向上・防災体験）

〔 水消火器体験（**地元消防局および消防団**） 〕

地元消防士または消防団による水消火器の体験
いざという時に、消火器を使用できるよう体験する。



〔 スタンプラリーの実施 〕

来場者が各防災コンテンツを万遍なく体験して
もらうために、スタンプラリー企画を実施。



03

プログラムの概要（地域コミュニティ形成・子育て世代の巻き込み）

〔大釜炊き出し教室〕

数百人分の炊き出しかまどの使用方法について専門家が教室を開講。行政職員や防災士、自主防災組織が参加し、いざという時に備える学びを得る。



〔さんわフリマ〕

三和協働支援センターで定期開催されている「さんわフリマ」との同時開催。地元の方々を中心に出店者・参加者を集め、キッチンカー等の誘致も行い賑わいを創出

